

## 《本書について》

本書に掲載されているセットアップ情報は、スキャナで使用できる機能の一部を抜粋したものです。すべての機能を参照するためには、弊社の Web ページよりユーザーマニュアルをダウンロードしてください。

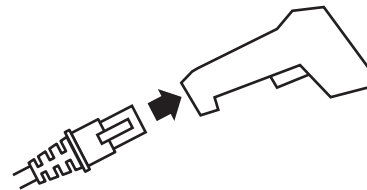
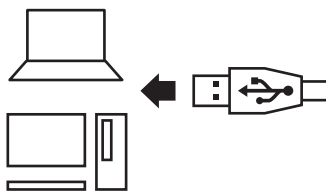
## 《ユーザーマニュアルについて》

本書に掲載されていないセットアップ情報やトラブルシューティング情報などを参照するために、ユーザーマニュアルをダウンロードしてご利用ください。以下の場所からダウンロードすることが可能です。

[ <http://jp.ute.com> ] → [ 製品 ] → [ バーコードスキャナ ] → [ 2D イメージスキャナ ] → [ MS852 Plus ] → [ ダウンロード ]

## 《スキャナのセットアップについて》

- ① 付属の専用 USB ケーブルを使用してスキャナとホスト PC を接続してください。
- ② ホスト PC 上でソフトウェア（メモ帳や MS Excel など）を実行し、目的のバーコードを読み取って下さい。
- ③ 正しく文字列が表示されない場合などは、ユーザーマニュアルをダウンロードして設定を変更してください。



## 《設定変更方法について》

設定用のバーコードを読み取ると即座に設定は変更され保存されます。変更された設定は不揮発性の内部メモリへ保存され、電源を切っても保持されます。

## 《設定初期化》

以下の設定用コードを読み取ると設定がご購入時の状態へ初期化されます。



設定を購入時の状態に戻す

## 《バージョン表示》

以下のコードを読み取ると、スキャナがバージョン情報を出力します。



ソフトウェアバージョン表示

※表示される「Serial Number」の情報は、スキャナ本体のシリアル番号とは関係ありません。

## 《キーボードレイアウト》

日本語 OS 環境下で使用する場合、まず以下の「日本語 (ASCII)」を読み取って設定されることをお勧めします。この設定後に、一部の記号が正しく表示されない場合は「アメリカ」に変更してみてください。



日本語 (ASCII)



アメリカ

## 《日本語を含んだ QR コードの読取り》

日本語を含む QR コードを正しく出力するため、ユーザーマニュアルの「CJK コントロール」の項目をご覧ください。

## 《スキャンモード》

スキャナは以下のスキャンモードをサポートしています。標準は「マニュアルトリガー」です。サポートされているその他のモードや、各モードの詳細はユーザーマニュアルを参照してください。



マニュアルトリガー

トリガーを押している間は照準と照明が点灯し、  
バーコードを読取るかトリガーを放すと消灯します。



プレゼンテーション

対象物 (バーコードなど) を検知すると、自動的に  
照準と照明が点灯しバーコードを読取ります。

## 《狙い読み》

CodeGate® を有効にすると、赤色レーザー照準が常にオンとなり、トリガーボタンを押すまではバーコードの読取りを行いません。目的のバーコードに照準を合わせてから読取りを行うことができます。



CodeGate® は無効



CodeGate® は有効

※CodeGate® 機能は、マニュアルトリガー時にのみ適用されます。  
※CodeGate® 機能は、赤色レーザー照準の中心のみを読み取る機能ではありません。

## 《バーコード読取り後の自動改行》

バーコード読取り後の自動改行モードを設定することができます。標準は「Enter キー (自動改行)」です。その他についてはユーザーマニュアルの「送信データフォーマット」の項目をご覧ください。



Enter キー (自動改行)



Tab キー



なし

## 《ビープ音の音量》

スキャナの出力する読取り成功時のビープ音の音量を設定することができます。標準は「大」です。



音量小



音量中



音量大